



INNOVATOR'S GARAGE

Garage Nagoya Topics

ナゴヤ イノベーターズ ガレージの活動やイベント、そこで活躍する人々を紹介するコーナーです。



2022.7.8 Fri. Nagoya Innovator's Garage Annex ナディアパーク3階にOPEN!

ナゴヤ イノベーターズ ガレージは、これまでの枠を超えた革新的な思考と共創により、中部圏に新たな産業や価値を生み出すための「場」として、2019年7月、名古屋市栄のナディアパーク4階にオープンしました。リベラルアーツの学びなおし講座や、起業に関する知識や情報の発信などの「マインド形成」から、起業や新規事業開発、既存事業の改革を推進していく人財育成プログラムや、スタートアップによるピッチイベントなどの「共創・実践」まで、名古屋市とともに種々のプログラムを展開しています。開設からこれまで、延べ来場者数は約6万1,000人、開催イベント数は約900回を数えるなど、中部圏のイノベーションのハブ拠点として、人や技術がつながる場として成長してきました。

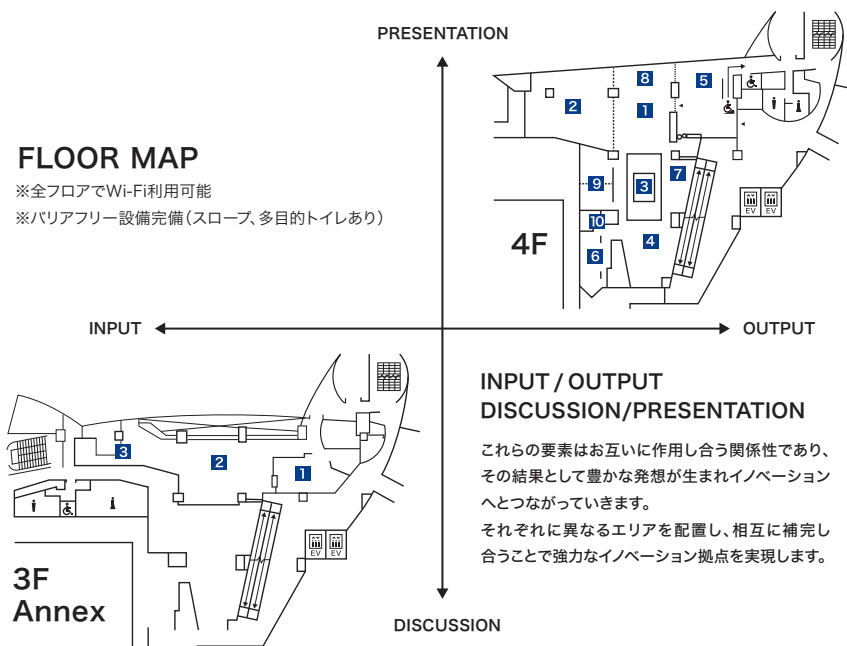
一方、新規事業の開発スピードやスタートアップの量と質、スケールスピードは満足できる状況になく、メンターや先輩起業家による支援や、起業家が集い、互いに交流することにより熱量を高めていくためのさらなる仕掛けやコミュニティの場が必要と考えました。そこで、フロアを拡張し、3階に「ナゴヤ イノベーターズ ガレージ アネックス」をオープンすることとしました。

2022年7月、開業から3年を経て、ナゴヤ イノベーターズ ガレージは次のステージへ駆け上がり、中部圏に社会インパクトをもたらすイノベーション創出の「場」として進んでいきます。皆様のご入会とご利用をお待ちしております。

Nagoya Innovator's Garage 4階と3階の位置づけ

FLOOR MAP

※全フロアでWi-Fi利用可能
※バリアフリー設備完備（スロープ、多目的トイレあり）



4F	1 Collaboration Area(East)	2 Collaboration Area(West)
	3 Tiered Seating	4 Presentation Area
	6 Meeting Area	5 Reception Area
	9 Meeting Room	8 Open Kitchen
	10 Phone Booth	
3F	1 Chat Zone	2 Co-Creation Zone
		3 Mentoring Zone

1 Chat Zone

仕事はじめに、仕事の合間に、仕事おわりに。

美味しいコーヒーやスナックを片手にリラックスしながら議論を交わし、考えごとを深められる場。



2 Co-Creation Zone

活力に溢れる、帰ってきたくなる場。

ワイワイとにぎやかに議論を交わしたり、本格的な共創協議をしたりと、ここに来ることで生まれるイノベーションを求め、多くの人を惹きつける場。



3 Mentoring Zone

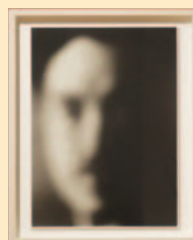
より深く、まだ見ぬ議論の先へ。Co-Creation Zoneからさらに奥へ入ったエリアで、メンターや先輩起業家とともにさらに深い議論をする場。



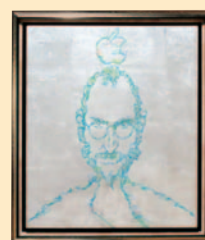
ART Information



隔ての壁を超える



見えるものと見えないもの



Inspiration apple



Neuron・盛田



ラブと私のメモリーズ



科学のともし火



アインシュタイン

Report 1

2022.4.15 Fri.

フューチャーコンパス 第32回 講演会 INNOVATOR'S GARAGE x JETRO Edition

演題「シリコンバレーでこれからの製造業を考える」

参加者：170名

【講師】Beans International Corp 社長 遠藤 吉紀 氏

プロフィール／1988年に渡米。10年間の駐在員経験の後、独立して起業。シリコンバレーで一貫して巨大IT産業を支える製造業に携わる仕事を継続し現在に至る。



【講演要旨】

1. 製造業の集積地、シリコンバレー

シリコンバレーは、製造業の一大拠点であることをご存じだろうか。現在の巨大IT企業は、ハードウェアの端末をユーザーに供給して、そこに搭載したシステムとソフトウェアを利用させ、情報を利活用するビジネスモデルで成功し、大きく成長した。

AppleやGoogle、Alibabaは現在、モビリティ産業に積極的に参入しようとしている。これも、車の製造販売そのものではなく、モビリティを通じて授受する情報をビジネス化しようとしているのである。

ポスト・コロナのシリコンバレーは、自動化・非接触のニーズや人員不足を補うロボット産業、そしてモビリティ産業などにおいて、製品への情報授受機能の搭載が一層進み、新たな製造業の時代を迎えるだろう。

2. 先端産業を支えるシリコンバレーの町工場

新産業の周辺には、電池や素材など、付随する基幹部品の産業も劇的に発達してくる。スタートアップが速いペースで行う最先端の製品開発に欠かせない試作は、現地の町工場が支えている。シリコンバレーには技術力、競争力ともに持ち合わせた町工場が1,000社以上集中しており、新規産業構造に追従した実力のある企業だけが生き残る新陳代謝のエコシステムができあがっている。

町工場の経営者や技術者にはアジア人が多いが、私がシリコンバレーに来てからの20年で、日本人の経営者はほとんど見かけない。世界のマーケットで活躍しようというエネルギーを持った経営者が日本からはなかなか出てこないのである。

最先端のビジネスをつくり出す場に日本の技術が使われていない。言い換えれば、世界のマーケットで

売ることができていないということになる。技術は売れて、使ってもらわなければ、意味がない。

3. 日本の製造業が生き残る道とは

居心地よい日本と従来のサプライチェーンに浸り、現状維持に注力している間に、既に産業構造は大きく変化している。日本はもう、「ひとつづくり」などと言っている場合ではない。全員のマインドセットが準備できるまで待っている余裕はなく、トップダウンで意思決定していかないと、波に乗り遅れてしまう可能性もある。

私は現在でも、日本の技術力は、世界に伍するトップレベルのものであると考えている。例えば、電池製造分野やその生産技術、品質管理において、日本企業がこれまでに培った経験や技術は、今後も間違いなく世界に必要とされるだろう。

問題は、その技術をどう咀嚼し、現在や将来のマーケットに生かしていくかである。国内、海外を問わず、積極的に新規産業創出を牽引するスタートアップなどと連携してPoC※をまわす、試作に取り組むなど、世界と同じスピード感で競うことで、世界の潮流の中での自分たちのバリューが見いだせるはずである。PoC段階への参画は、将来の量産化ステージで仕様の標準化に組み込まれるチャンスにもつながる。

ジャパン・ブランドを復権させる気概を持ち、自分たちの価値を引き出せるマーケットをしっかりと見極め、グローバルな視点に意識を引き上げて活躍の場を能動的に開拓していかなければならない。大胆に意識改革して、新しい冒険に乗り出してほしい。

※PoC(Proof of Concept)：概念実証。試作などを通じた実現可能性の証明のこと。

Report 2

2022.4.21 Thu.

先輩イノベーターとの座談会

株式会社Acompany代表取締役CEO高橋さんと話そう!

参加者:28名

ナゴヤ イノベーターズ ガレージでは、名古屋大学大学院教授の安田孝美氏がプロデュースする先輩イノベーターとの交流イベントを開催している。今回は、(株)Acompany代表取締役CEOの高橋亮祐氏を講師に迎え、「学生起業から複数のピボットを経て2億調達する事業シーズを見つけるまでに学んだこと」と題する講演および座談会を開催した。

講演では、学生向けサービスからはじめた事業が、複数のピボット(事業転換)を経て、どのようなきっかけで2億円の資金調達を実現し、現在の秘密計算※などプライバシー保護とデータ活用の両立を目指すプライバシーテック事業に至ったかを説明。「事業を行う中で視座が高まりピボットに至った」「転換期にはゼロベースで考える勇気を持ち本当にやりたいことを問い続けた」など等身大の言葉に対し、暗号技術にビジネスの可能性を見出し、時代に先行し投資をした高橋氏の覚悟に参加者から共感と応援の言葉が寄せられた。



起業を目指す学生や新規事業に関わる企業人らを交えて座談会は大いに盛り上がりを見せた

座談会では、学生からの「大学時代の経験は生きているか」「仲間集めの考え方は」「事業の取捨選択の基準は」といった率直な質問に対し、自身の経験を踏まえて真摯に答えるとともに、同じ覚悟と本気度で事業を推進してくれる仲間の重要性を説いた。

※秘密計算:さまざまな属性のデータを暗号化したまま分析する次世代暗号技術

Report 3

2022.5.11 Wed.

CENT Pitch

中部圏オープンイノベーションピッチ

参加者:101名

ナゴヤ イノベーターズ ガレージと名古屋大学オープンイノベーション拠点(OICX)は、中部圏に拠点を置く、または進出したいシードからアーリーのスタートアップ企業が登壇するピッチイベントを月に1回程開催している。

19回目となる今回は、以下の3社が登壇し、事業マッチングを希望する企業や投資家に向けて、IoT化やサイバーセキュリティ、DX人材の教育プラットフォームなど、それぞれのビジネスモデルに関するピッチを行った。

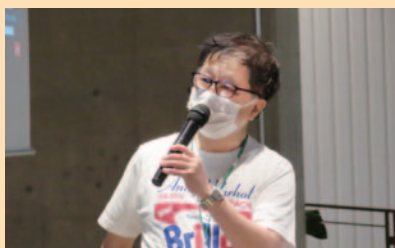
登壇企業

3Gサポート(株) 長谷川直之氏



コインパーキングの課題を解決する「IoTコインパーキング」システムを開発・提供

(株)ピーゼットピー 二村憲人氏



防犯カメラなどのIoTデバイスをハッキングの脅威から守るシステムを開発・提供

(株)Shinonome 高橋弘至氏



学生に共創の場を通じた学びを用意し、企業採用につなげる教育基盤を提供

CENT Pitch

CENT Pitch 公式サイトができました ▶▶▶ <https://centpitch.com/>
開催結果の紹介や、登壇・観覧のご案内も行っています。是非ご利用ください!